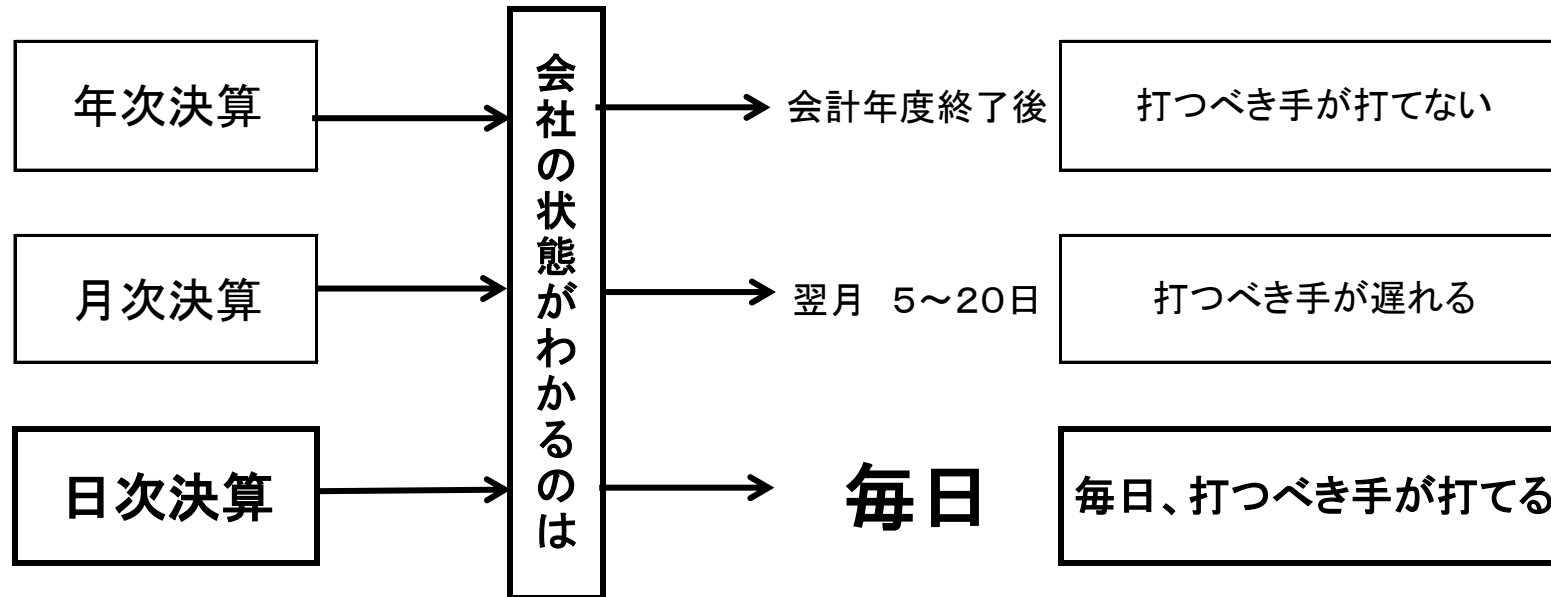


日時決算なら会社の変化にすぐ対応できる



日次決算表の一例

日次決算表

(株) × × (単位: 〇円)

9月14日 現在	当期 (11月~10月)			当月・11ヶ月目 (9月)			前月末現在
	目標	実績	差	目標	実績	差	差
売上 A部門							
売上 B部門							
売上計							
粗利 A部門							
粗利 B部門							
粗利計							
諸経費							
営業利益							

本日までの実績累計額
当日の目標額
目標の日割り額
本日までの当月実績
本日現在の決算予測
諸経費を日割りする

上記のほかに、日々の「現預金残高」、「受注残高」を記載することも考えられます。

「日時決算」のやり方がわかる本
中経出版 天野隆著 P47より